

固形がん患者の腫瘍および正常臓器由来のオルガノイドパネルの 樹立に関する研究

1. 研究の対象

「手術・検査の余剰検体およびそれに付随する診療情報等の収集を目的とした研究
Cancer Cell Port がん細胞バンクの構築」の研究に参加された患者さん

2. 研究目的・方法

この研究では、診断あるいは手術の際に切除した組織に含まれるがん組織と正常組織から、がん細胞と正常細胞をそれぞれ培養する方法を確立します。様々な条件でがん細胞と正常細胞を培養し、これらの培養細胞が、患者さん個人の細胞の特徴をどの程度保持するか調べ、最適な培養条件を探します。確立した培養条件を用いて、多くの患者さんからの培養がん細胞と培養正常細胞を集積します。これらの細胞を用いて、がんの特性や治療の効果・副作用を研究することで、新たながん治療法の開発につながる可能性があります。なお、ゲノム・遺伝子解析を行う研究に試料が提供されることに同意された患者さんの保管検体においては、研究の一環としてがん組織の遺伝子（がんに関連する遺伝子）や正常組織の遺伝子（薬物代謝能等に関連する遺伝子）を検査することがあります。

本研究期間は、研究許可日から 2022 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

「手術・検査の余剰検体およびそれに付随する診療情報等の収集を目的とした研究
Cancer Cell Port がん細胞バンクの構築」の研究で保管された、Cancer Cell Port の保管検体（組織・細胞、血液、胸水や腹水などの体液 等）およびそれに付随する情報

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター研究所 がん創薬部 溝手 雄

住所：〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前三丁目 1 番 6 9 号

電話：06-6945-1181

研究責任者：大阪国際がんセンター研究所 がん創薬部 田原秀晃